2059 (H.28)No. 2059

事務事業評価シート

災害救助費 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 福祉子ども部 生活支援室 山本明志

	会計区分	事業コード	230501			
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名				
款	民生費		災害救助費			
項	災害救助費		(小事業名)			
目	災害救助費		災害刺	数助費		

1. 事務事業の位置付け

	3 300 3 014	<u> </u>	1 3 - 7
総	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
合計	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
画	施策	1	防災・減災
重点	コプロジェクト		

2. 事務事業の概要

(H.29)No.

事業目的(めざす効果)

被災世帯が生活再建に向けて資するように、市が支 援をしていく。

事業内容

災害救助法の適用を受けた自然災害により死亡した 場合や重度の障害を負った市民に対し、災害弔慰金又 は災害見舞金を支給するとともに、被災世帯の生活再 建に資するように災害援護金の貸付を行う。

- ①弔慰金 生計主の死亡:500万円 その他:250万円 ②見舞金 生計主:250万円 その他:125万円
- ③貸付金 被害の種類及び及び程度により150万円~ 350万円

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

H.28年度(事業量·取組実績) H.29年度(事業量·取組計画) 災害弔慰金 2,500千円 主な事業の 災害見舞金 1.250千円 実績なし 災害援護貸付金 実績·計画 1,500千円

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
同左	同左	同左

①直接事業費		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予	H.31年度(計画予	H.32年度(計画予
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分	算)	算)	算)
			0千円		5,250千円	5,250千円	5,250千円	5,250千円
内	国·県支出金				2,812	2,812	2,812	2,812
訳	地方債				1,500	1,500	1,500	1,500
千円	その他()							
	一般財源	0	0	0	938	938	938	938
ㅅ ㅜ	職員		0.15人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
数	臨時職員等							
2	概算人件費	0千円	1,125千円	0千円	750千円	750千円	750千円	750千円
(1) -	+②総事業費	0千円	1.125千円	0千円	6.000千円	6.000千円	6.000千円	6.000千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

<記載省略>

点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

<記載省略>

点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、 災害復旧等緊急事業など)のため

6.	事務事業の	の取組し	に関係	する	市の	計画
----	-------	------	-----	----	----	----